

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的

・「腎不全」、「人工透析」の患者の増加を抑えるため、健診の受診率を向上をしつつ、特定保健指導を広範囲に実施する。
それを実施するため、事業所での受け入れ体制を強化のため「健康経営」、「健康宣言」を事業で職場づくりを実施する。
レセプトや健診情報等を活用したデータ分析を行い、健保組合の医療費の状況の把握、健康リスクの階層化、保健事業の効果が高い対象者の抽出などを行う。
より質の高い健康づくり活動、疾病予防活動

事業全体の目標

- ・保健指導率を向上させることにより、メタボリック該当者の減少させる。
- ・「健康経営」、「健康宣言」によるコラボヘルスで事業主と協力して「治療放置」を減少させる。
- ・「健康スコアリングレポート」や「健康すこやかレポート」により健診結果、特定保健指導率などを「見える化」して、事業主や健保担当者に健康状態を理解してもらう。

事業の一覧

職場環境の整備

保健指導宣伝	健康経営支援指導事業
保健指導宣伝	事務講習会、健康管理事業推進委員会
保健指導宣伝	健康すこやかレポート

加入者への意識づけ

保健指導宣伝	広報誌「健保だより」
保健指導宣伝	ホームページ運営
保健指導宣伝	各種情報誌（週刊社会保障、健保ニュース、すこやか健保、けんぼれんあいち他）

個別の事業

特定健康診査事業	特定健康診査（被扶養者）
特定保健指導事業	特定保健指導
保健指導宣伝	共同保健指導宣伝費
保健指導宣伝	医療費通知
保健指導宣伝	ジェネリック差額通知
保健指導宣伝	赤ちゃんと!配布
保健指導宣伝	柔整申請書内容点検
疾病予防	一般健診
疾病予防	生活習慣病健診
疾病予防	巡回レディース健診
疾病予防	人間ドック
疾病予防	インフルエンザ予防接種
疾病予防	かぜ&虫歯予防キャンペーン
疾病予防	糖尿病腎症重症化予防対策事業
疾病予防	受診勧奨
疾病予防	禁煙外来治療費補助事業
疾病予防	歯科健診
疾病予防	退職後の健康管理の働きかけ
体育奨励	ノルディックウォーキング
体育奨励	健康ウォーク（Web版）
予算措置なし	スポーツクラブとの提携

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		

職場環境の整備

アウトプット指標													アウトカム指標							
保健指導宣伝	1	既存	健康経営支援指導事業	全て	男女	18～74	被保険者	3	ス	事業所(主)が健康宣言することにより、健診受診や職場環境改善等に結び付く行動を起こし、社員の健康保持増進に努める。事業所訪問により健康経営の説明	ア,コ	実施主体は事業所であり、健保組合は事業所と健保連愛知連合会との調整や、事業所のサポートを行う。	100	100	100	100	100	100	各事業所の健康意識と、職場環境の向上を図るとともにコラボヘルスの推進。事業所の健康経営宣言を進める。参加事業所を増やし事業所との協力体制を整備する。健康経営宣言20事業所を目標とする。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	宣言事業所数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：20件 令和7年度：20件 令和8年度：20件 令和9年度：20件 令和10年度：20件 令和11年度：20件)事業所													認定事業所数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：10件 令和7年度：10件 令和8年度：10件 令和9年度：10件 令和10年度：10件 令和11年度：10件)「健康宣言」「健康経営優良法人」の参加事業所を増やし事業所との協働体制を整備する。						
	1	既存	事務講習会、健康管理事業推進委員会	全て	男女	18～74	被保険者,基準該当者	3	ス	事業所へ開催通知を送付健康管理事業推進委員会を実施	シ	組合において実施	145	145	145	145	145	145	健康管理委員と、保健事業について計画・検討をする。保健事業の実施が円滑に実施できるようにする。健保担当者の知識向上後は、健康経営についてもセミナー等を検討する。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
開催回数(【実績値】 2回 【目標値】 令和6年度：3回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)保健事業の企画立案、事業の実施結果の分析と評価をおこない、財政上の課題も踏まえて次年度の事業計画を策定している。													参加人数(【実績値】 10人 【目標値】 令和6年度：12人 令和7年度：15人 令和8年度：15人 令和9年度：15人 令和10年度：15人 令和11年度：20人)委員の増員、交代							
1	新規	健康すこやかレポート	全て	男女	40～74	基準該当者	1	キ	事業所訪問、年2回の健康管理推進委員会、年2回の組合会等で配布する。	ア,ウ	健保システムより事業所の健診率、保健指導率などレポートにまとめ組合会、健康管理推進委員会で配布する。	0	0	0	0	0	0	健康すこやかレポート送達率100% 全事業所の健康意識向上	・被保険者の特定健診の受診率を国の目標値に近づける。 ・年1回は各種健診を受診するように広報する。 ・被扶養者の特定健診の受診率が低い。 ・健診未受診者は、生活習慣病やがん疾患の発見が遅れ、重症化するため受診勧奨を実施する。 ・被保険者の特定保健指導率が低い。 ・被扶養者の特定保健指導率が低い。	
配布率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)組合													情報提供事業であり、アウトカム指標が困難なため。(アウトカムは設定されていません)							

加入者への意識づけ

保健指導宣伝	1,5	既存	広報誌「健保だより」	全て	男女	18～74	被保険者	1	ス	紙媒体、ホームページに掲載	ウ	組合内で紙面づくり	2,731	-	-	-	-	-	内容の充実、健保情報の発信	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	発行回数(【実績値】 2回 【目標値】 令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)-													配布数(【実績値】 7,500部 【目標値】 令和6年度：8,300部 令和7年度：8,300部 令和8年度：8,300部 令和9年度：8,300部 令和10年度：8,300部 令和11年度：8,300部)-						
	1,2,5	既存	ホームページ運営	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	お知らせ欄で組合情報を掲載する。	ウ	委託機関でメンテナンス組合内で情報発信する。	398	-	-	-	-	-	健保組合の事業内容を、加入者にわかりやすく情報提供を行う。利便性のある発信ツールとすることとする。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
情報提供更新回数(【実績値】 4回 【目標値】 令和6年度：2回 令和7年度：3回 令和8年度：4回 令和9年度：4回 令和10年度：4回 令和11年度：5回)お知らせ欄は、組合で更新する。													情報提供でありアウトカム指標設定が困難なため。(アウトカムは設定されていません)							
1,5	既存	各種情報誌(週刊社会保障、健保ニュース、すこやか健保、けんばれんあいち他)	一部の事業所	男女	18～74	被保険者,その他	1	ス	社会保障は週刊健保ニュース、すこやか健保は毎月けんばれんあいちは年5回	シ	組合内で活用けんばれんあいちは、組合理事・議員に配布	132	132	132	132	132	132	健康等の情報提供	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
配布率(【実績値】 100% 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)													けんばれんあいちの広報誌は組合理事、議員に配布する。							

個別の事業													2,501	-	-	0	0	0
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	---	---	---	---	---

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
アウトプット指標												アウトカム指標								
特定健康診査事業	3	既存	特定健康診査(被扶養者)	全て	男女	40～74	被扶養者,基準該当者	1	イ,ウ,コ	ウ,カ	巡回健診、セット券を自宅へ発送	各種健診(一般健診、生活習慣病健診、人間ドック、巡回レディース健診)被扶養者及び巡回レディース健診非申込者を対象に、セット券を自宅へ発送未受診者の把握し、受診率向上に繋げる。	各種健診(一般健診、生活習慣病健診、人間ドック、巡回レディース健診)被扶養者及び巡回レディース健診非申込者を対象に、セット券を自宅へ発送未受診者の把握し、受診率向上に繋げる。	各種健診(一般健診、生活習慣病健診、人間ドック、巡回レディース健診)被扶養者及び巡回レディース健診非申込者を対象に、セット券を自宅へ発送未受診者の把握し、受診率向上に繋げる。	各種健診(一般健診、生活習慣病健診、人間ドック、巡回レディース健診)被扶養者及び巡回レディース健診非申込者を対象に、セット券を自宅へ発送未受診者の把握し、受診率向上に繋げる。	各種健診(一般健診、生活習慣病健診、人間ドック、巡回レディース健診)被扶養者及び巡回レディース健診非申込者を対象に、セット券を自宅へ発送未受診者の把握し、受診率向上に繋げる。	各種健診(一般健診、生活習慣病健診、人間ドック、巡回レディース健診)被扶養者及び巡回レディース健診非申込者を対象に、セット券を自宅へ発送未受診者の把握し、受診率向上に繋げる。	特定健診受診率の向上を目指し、健康状態の把握と改善を目標とする。受診者の健康維持(健診結果の取得(市区町村・パート先等で受診した被扶養者から健診結果の提供依頼を実施))	・被保険者の特定健診の受診率を国の目標値に近づける。 ・年1回は各種健診を受診するよう広報する。 ・被扶養者の特定健診の受診率が低い。 ・健診未受診者は、生活習慣病やがん疾患の発見が遅れ、重症化するため受診勧奨を実施する。	
受診案内(【実績値】100% 【目標値】令和6年度:100% 令和7年度:100% 令和8年度:100% 令和9年度:100% 令和10年度:100% 令和11年度:100%)健診実施の促進、受診率の向上												周知徹底(【実績値】 - 【目標値】令和6年度:100% 令和7年度:100% 令和8年度:100% 令和9年度:100% 令和10年度:100% 令和11年度:100%)受診者の健康維持、受診率の向上								
特定健診実施率(【実績値】81.0% 【目標値】令和6年度:80.5% 令和7年度:81.4% 令和8年度:82.0% 令和9年度:82.9% 令和10年度:83.1% 令和11年度:85.0%)ホームページや広報誌、受診勧奨通知、セット券等により広く周知し、受診を促進する。												生活習慣リスク保有者率(【実績値】10% 【目標値】令和6年度:10% 令和7年度:10% 令和8年度:10% 令和9年度:10% 令和10年度:10% 令和11年度:10%)								
-												内臓脂肪症候群該当者割合(【実績値】30% 【目標値】令和6年度:20% 令和7年度:25% 令和8年度:30% 令和9年度:25% 令和10年度:25% 令和11年度:20%)								
特定保健指導事業	1,4	既存	特定保健指導	全て	男女	40～74	被保険者,被扶養者,基準該当者	3	イ,エ,オ,キ,ク,コ,サ	ア,ウ,カ	被保険者は、保健指導の抽出は組合で実施指導は、委託機関で実施事業主と連携し、就業時間内で実施被扶養者は、巡回レディース健診やセット券で行う。	対象者が利用しやすい特定保健指導の実施ホームページや広報誌、事業所訪問により特定保健指導の必要性を広く周知し、実施を推進する。被扶養者は、巡回レディース健診やセット券で行う。	対象者が利用しやすい特定保健指導の実施ホームページや広報誌、事業所訪問により特定保健指導の必要性を広く周知し、実施を推進する。被扶養者は、巡回レディース健診やセット券で行う。	対象者が利用しやすい特定保健指導の実施ホームページや広報誌、事業所訪問により特定保健指導の必要性を広く周知し、実施を推進する。被扶養者は、巡回レディース健診やセット券で行う。	対象者が利用しやすい特定保健指導の実施ホームページや広報誌、事業所訪問により特定保健指導の必要性を広く周知し、実施を推進する。被扶養者は、巡回レディース健診やセット券で行う。	対象者が利用しやすい特定保健指導の実施ホームページや広報誌、事業所訪問により特定保健指導の必要性を広く周知し、実施を推進する。被扶養者は、巡回レディース健診やセット券で行う。	対象者が利用しやすい特定保健指導の実施ホームページや広報誌、事業所訪問により特定保健指導の必要性を広く周知し、実施を推進する。被扶養者は、巡回レディース健診やセット券で行う。	生活習慣リスク保有者の生活習慣、健康改善を行い、医療費削減に繋げる。コラボヘルスを推進し、就業時間内に特定保健指導ができるようにする。指導率が低いため、当組合の重要課題となっている。オンラインでの特定保健指導の実施。事業概要の周知と実施率の向上・メタボ該当者の減少に努める。	・被保険者の特定保健指導率が低い。 ・被扶養者の特定保健指導率が低い。	
特定保健指導実施率(【実績値】17.3% 【目標値】令和6年度:17.3% 令和7年度:20.2% 令和8年度:21.3% 令和9年度:25.6% 令和10年度:28.1% 令和11年度:30.0%)実施の促進事業主への啓発												特定保健指導対象者割合(【実績値】20% 【目標値】令和6年度:20% 令和7年度:20% 令和8年度:20% 令和9年度:21% 令和10年度:22% 令和11年度:23%)								
-												特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(【実績値】10% 【目標値】令和6年度:7% 令和7年度:8% 令和8年度:10% 令和9年度:10% 令和10年度:10% 令和11年度:12%)								
-												腹囲2cm・体重2kg減を達成した者の割合(【実績値】10% 【目標値】令和6年度:10% 令和7年度:10% 令和8年度:10% 令和9年度:12% 令和10年度:15% 令和11年度:15%)								
保健指導宣伝	5	既存	共同保健指導宣伝費	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	シ	健保連の情報活用	健保連の共同事業の推進健康について啓発	健保連の共同事業の推進健康について啓発	健保連の共同事業の推進健康について啓発	健保連の共同事業の推進健康について啓発	健保連の共同事業の推進健康について啓発	健保連の共同事業の推進健康について啓発	健康意識の向上を広く周知、医療保険情報などのPR健保連組合連合会との共同事業によるWEB、ポスター等を通じPR	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
目標設定なし(【実績値】 - 【目標値】令和6年度:-- 令和7年度:-- 令和8年度:-- 令和9年度:-- 令和10年度:-- 令和11年度:--)												目標設定なし(アウトカムは設定されていません)								
2	既存	医療費通知	全て	男女	0～74	被保険者,被扶養者,基準該当者	1	キ,ク	ウ	組合で発送お知らせ欄の活用	年1回1月末に事業所へ発送	年1回1月末に事業所へ発送	年1回1月末に事業所へ発送	年1回1月末に事業所へ発送	年1回1月末に事業所へ発送	年1回1月末に事業所へ発送	年1回1月末に事業所へ発送	支払額の確認、適正受診に繋げる。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
送付回数(【実績値】1回 【目標値】令和6年度:1回 令和7年度:1回 令和8年度:1回 令和9年度:1回 令和10年度:1回 令和11年度:1回)医療費通知は年1回、ジェネリック医薬品差額通知は年1回後発薬品への切替促進												情報提供事業であり、アウトカム指標が困難なため。(アウトカムは設定されていません)								
7	既存	ジェネリック差額通知	全て	男女	18～74	被保険者,被扶養者,基準該当者	1	キ,ク	ウ	ジェネリック医薬品希望シールを「健保だより」に同封し自宅へ発送レセプトに基づき、一定額以上削減できる対象者に対するの通知を事業所へ被保険者ごとに発送する。	一定の切り替え差額になる該当者に通知効果検証の実施	一定の切り替え差額になる該当者に通知効果検証の実施	一定の切り替え差額になる該当者に通知効果検証の実施	一定の切り替え差額になる該当者に通知効果検証の実施	一定の切り替え差額になる該当者に通知効果検証の実施	一定の切り替え差額になる該当者に通知効果検証の実施	一定の切り替え差額になる該当者に通知効果検証の実施	ジェネリック医薬品の使用率の向上(切り替え率80%以上)後発薬品に切替余地がある対象者へ切替を促すことで、医療費の削減に繋げる。	・ジェネリック医薬品の使用率が、全国目標値80%まで達成する。 ・後発薬品の使用促進、調剤医療費の適正化 ・内容を把握しているか、確認しているかが課題である。	
通知者(【実績値】141人 【目標値】令和6年度:140人 令和7年度:141人 令和8年度:142人 令和9年度:143人 令和10年度:144人 令和11年度:145人)												使用割合(【実績値】 - 【目標値】令和6年度:83.6% 令和7年度:83.6% 令和8年度:83.6% 令和9年度:83.6% 令和10年度:83.6% 令和11年度:83.6%)								
5	既存	赤ちゃん!配布	全て	女性	18～74	被保険者,被扶養者,基準該当者	1	ス	ウ,シ	毎月自宅へ発送アンケート実施	出産された方に1年間育児冊子を配付	出産された方に1年間育児冊子を配付	出産された方に1年間育児冊子を配付	出産された方に1年間育児冊子を配付	出産された方に1年間育児冊子を配付	出産された方に1年間育児冊子を配付	出産された方に1年間育児冊子を配付	情報の提供、アンケートの継続実施	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
発送件数(【実績値】50人 【目標値】令和6年度:-人 令和7年度:-人 令和8年度:-人 令和9年度:-人 令和10年度:-人 令和11年度:-人)出産された被保険者、被扶養者の自宅へ発送												活用率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度:-% 令和7年度:-% 令和8年度:-% 令和9年度:-% 令和10年度:-% 令和11年度:-%)育児に役立っている。								
660												660								

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連													
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画																			
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			令和11年度												
アウトプット指標												アウトカム指標																				
8	既存	柔整申請書内容点検	全て	男女	0～74	被保険者,被扶養者,基準該当者	1	ス	組合職員で内容点検を実施 委託業者で内容点検、負傷原因照会を実施 長期受診者に対し、患者調査を実施	ウ	組合職員で内容点検を実施 委託業者で内容点検、負傷原因照会を実施	長期受診者等に対し調査を実施	長期受診者等に対し調査を実施	長期受診者等に対し調査を実施	長期受診者等に対し調査を実施	長期受診者等に対し調査を実施	長期受診者等に対し調査を実施	柔整整復師への適正受診 医療費削減、適正受診 長期受診者に対するの対策を実施する。	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）													
内容点検、審査【実績値】12回 【目標値】令和6年度：12回 令和7年度：12回 令和8年度：12回 令和9年度：12回 令和10年度：12回 令和11年度：12回)												加入者への意識づけは測定困難なため。(アウトカムは設定されていません)																				
疾病予防	3	既存	一般健診	全て	男女	18～74	加入者全員	1	イ,オ,キ,ク,サ	バスで事業所を巡回（一部健診機関で実施）	ア,カ	契約外健診機関は、補助金請求	委託先バスで巡回し、契約外は補助金請求 健診補助の見直しを実施	11,079	0	0	0	0	0	健康状態の確認、受診者の健康維持 法定の健康診断のデータを活用し、生活習慣病予防及び事業主との課題の共有を目標とする。病気の早期発見	・被保険者の特定健診の受診率を国の目標値に近づける。 ・年1回は各種健診を受診するよう広報する。 ・被扶養者の特定健診の受診率が低い。 ・健診未受診者は、生活習慣病やがん疾患の発見が遅れ、重症化するため受診勧奨を実施する。											
														受診案内【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%）健診実施の促進												受診者数【実績値】 - 【目標値】令和6年度：2,677人 令和7年度：2,089人 令和8年度：2,619人 令和9年度：2,622人 令和10年度：2,666人 令和11年度：2,598人)受診者の健康維持、受診率の向上						
														3	既存	生活習慣病健診	全て	男女	18～74			加入者全員	1	イ,ウ,キ,ク	事業所に健診案内を送付 契約健診機関は、事業所から受診申込書を提出 費用の一部補助、契約外健診機関は、補助金請求	ア,カ	契約健診機関により実施 県外及び契約外は、補助金請求	事業所に案内、機関誌、ホームページに掲載 健診補助の見直しを実施	11,700	0	0	0
受診案内【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%）健診実施の促進：生活習慣病健診の案内を事業所経由で配布												受診者数【実績値】 - 【目標値】令和6年度：464人 令和7年度：475人 令和8年度：549人 令和9年度：572人 令和10年度：602人 令和11年度：564人)受診者の健康維持、受診率の向上																				
3	既存	巡回レディース健診	全て	女性	35～74	被保険者,被扶養者,任意継続者	1	イ,ウ,キ,ク,ケ,コ	4月～翌年3月実施 35歳以上の被保険者・被扶養者に自宅へ案内する。	カ	共同事業	ホームページや広報誌、案内を自宅へ直送する。 4月～翌年3月に実施 3月に自宅へ発送	6,300							0	0								0	0	0	病気の早期発見・早期治療、受診者の健康維持 受診率の向上と、生活改善が目標
													受診案内【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%）ホームページ、広報誌、通知文で健診の必要性を広く周知し、自宅へ案内を送付する。 二次募集の実施												受診者数【実績値】 - 【目標値】令和6年度：301人 令和7年度：268人 令和8年度：267人 令和9年度：215人 令和10年度：279人 令和11年度：247人)受診者の健康維持、受診率の向上 婦人科健診の充実、受診しやすい会場設定							
													3	既存	人間ドック	全て	男女	35～74	加入者全員,基準該当者	1	イ,ウ,オ,キ,ク	事業所に健診案内を送付、費用の一部補助	カ	契約健診機関は74件 契約外健診機関は、補助金請求	事業所に案内、機関誌、ホームページに掲載 健診受診者への補助	20,100	0	0	0	0	0	

予 算 科 目	注1) 事業 分類	新 規 既 存	事業名	対象者				注2) 実施 主体	注3) プロセス 分類	実施方法	注4) ストラ クチャー 分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連
				対象 事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
アウトプット指標												アウトカム指標								
受診案内(【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)受診の促進：人間ドックの案内を事業所経由で配布 広報、契約健診機関の充実												受診者数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：696人 令和7年度：785人 令和8年度：798人 令和9年度：764人 令和10年度：834人 令和11年度：978人)要生検者の減少、受診者の健康維持、受診率の向上								
8	既存		インフルエンザ予防接種	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ク,ス	カ	補助事業の企画(健保連愛知)	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	インフルエンザ予防、重症化の予防・軽減 事業の展開をする。	・家族の入院外で呼吸器系の一人当たりの医療費が高いため、保健事業の展開をする。	
広報の強化(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)案内通知、機関誌やホームページに掲載												受診者人数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1,600人 令和7年度：1,600人 令和8年度：1,700人 令和9年度：1,700人 令和10年度：1,700人 令和11年度：1,700人)インフルエンザ流行による接種率の増加								
5	既存		かぜ&虫歯予防キャンペーン	全て	男女	4～6	被扶養者,基準該当者	1	ア,キ,ク,ケ,ス	ウ	共同事業	220	220	220	220	220	220	かぜ、虫歯予防	・家族の入院外で呼吸器系の一人当たりの医療費が高いため、保健事業の展開をする。	
広報実施状況(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：-% 令和7年度：-% 令和8年度：-% 令和9年度：-% 令和10年度：-% 令和11年度：-%)手洗い、うがい、歯磨きの習慣化												参加者数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：-人 令和7年度：-人 令和8年度：-人 令和9年度：-人 令和10年度：-人 令和11年度：-人)-								
4	既存		糖尿病腎症重症化予防対策事業	全て	男女	40～74	被保険者,被扶養者,基準該当者	1	イ,キ,ク	ウ	外部業者に委託し実施 抽出後該当者へお知らせする。	286	286	286	286	286	286	高リスク者に対する重症化予防、健康改善(HbA1Cの値の改善)を図り、糖尿病の合併症を防ぐ。 受診勧奨後の受診までの積極的なフォロー ・生活習慣病の「糖尿病」、「高血圧症」の基準値を超える方で服薬なしの方が多数見られる。	・加入者の循環器(高血圧性疾患等)の医療費が高い。 ・早期から生活習慣病対策が必要といえる。 ・生活習慣病の「糖尿病」、「高血圧症」の基準値を超える方で服薬なしの方が多数見られる。	
勧奨率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)健診結果の数値から受診勧奨判定レベル該当者を抽出し、そのうち生活習慣病に係る医療機関への受診、レセプトがない方に対し、受診勧奨通知を個別に送付する。												勧奨後の改善率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：20% 令和7年度：20% 令和8年度：30% 令和9年度：30% 令和10年度：30% 令和11年度：30%)通知該当者の受診率 医療機関への受診状況をレセプトで確認し効果検証を実施する。								
4	既存		受診勧奨	全て	男女	40～74	被保険者,被扶養者,基準該当者	1	イ,キ,ク	シ	健診により早期リスクを発見し、生活改善や医療機関へ受診勧奨を行う。	50	50	50	50	50	50	健康診断後の受診勧奨により、ハイリスク者の放置をなくす。 特定健診結果の数値により医療機関への受診行動に繋げる。受診勧奨後の受診までの積極的なフォロー ・加入者の循環器(高血圧性疾患等)の医療費が高い。 ・早期から生活習慣病対策が必要といえる。 ・生活習慣病の「糖尿病」、「高血圧症」の基準値を超える方で服薬なしの方が多数見られる。	・加入者の循環器(高血圧性疾患等)の医療費が高い。 ・早期から生活習慣病対策が必要といえる。 ・生活習慣病の「糖尿病」、「高血圧症」の基準値を超える方で服薬なしの方が多数見られる。	
送付率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)												通知者数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：220人 令和7年度：220人 令和8年度：230人 令和9年度：230人 令和10年度：220人 令和11年度：220人)-								
5	既存		禁煙外来治療費補助事業	全て	男女	20～74	被保険者,被扶養者,基準該当者	1	ス	シ	組合内で確認し補助金を補助する。	50	50	50	50	50	50	禁煙のサポート、喫煙が健康に及ぼす影響の理解、禁煙率の減少 ・禁煙率が減少しているが、国の目標の2022年度12%を今後も目指す。 ・たばこの害と健康への影響について、今後も禁煙への対策を続けていく。	・禁煙率が減少しているが、国の目標の2022年度12%を今後も目指す。 ・たばこの害と健康への影響について、今後も禁煙への対策を続けていく。	
広報実施状況(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)事業所への案内、広報誌やホームページに掲載												成功者(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1人 令和7年度：2人 令和8年度：3人 令和9年度：3人 令和10年度：4人 令和11年度：5人)該当者に対し、喫煙率の減少率を効果検証効果検証を実施する。 国の目標値に近づける。								
3,4	既存		歯科健診	全て	男女	30～74	被保険者,被扶養者,基準該当者	1	ウ	カ	県外受診者は補助金3,300円支給する。	330	330	330	330	330	330	令和5年度より新規事業 100人を見込んでいる。 早期治療により医療費削減に繋げる。将来的な医療費の抑制。虫歯予防や口腔ケアの推進 ・歯科医療費は、年齢が高いと患者1人当たりの医療費も高くなる。 ・歯科健診の受診率が低い。 ・早期に歯科治療により医療費の削減に繋げる。	・歯科医療費は、年齢が高いと患者1人当たりの医療費も高くなる。 ・歯科健診の受診率が低い。 ・早期に歯科治療により医療費の削減に繋げる。	
受診者数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：50人 令和7年度：60人 令和8年度：70人 令和9年度：80人 令和10年度：90人 令和11年度：100人)ホームページや広報誌、通知文で事業所へ案内する。												受診勧奨(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：5人 令和7年度：6人 令和8年度：7人 令和9年度：8人 令和10年度：9人 令和11年度：10人)受診後「要精密検査」などの所見ありに対し、レセプトで確認後受診勧奨をする。 令和5年度より新事業のため実績なし。								
3,4,5	既存		退職後の健康管理の働きかけ	全て	男女	0～74	任意継続者	1	イ,ウ	カ	組合内で印刷、送付する。	0	0	0	0	0	0	各種健診を年1回受診するよう広報する。 任意継続者についても退職後、積極的に各種健診を受診できるよう案内を自宅へ送付し、受診する。健診結果に数値が悪い方には受診勧奨を発送し、経過を確認する。 ・被保険者の特定健診の受診率を国の目標値に近づける。 ・年1回は各種健診を受診するよう広報する。 ・被扶養者の特定健診の受診率が低い。 ・健診未受診者は、生活習慣病やがん疾患の発見が遅れ、重症化するため受診勧奨を実施する。	・被保険者の特定健診の受診率を国の目標値に近づける。 ・年1回は各種健診を受診するよう広報する。 ・被扶養者の特定健診の受診率が低い。 ・健診未受診者は、生活習慣病やがん疾患の発見が遅れ、重症化するため受診勧奨を実施する。	

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
アウトプット指標												アウトカム指標								
案内送付率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)実績値、目標値100%												任意継続被保険者は、年度途中で喪失する方がいるため。(アウトカムは設定されていません)								
体育奨励	5	既存	ノルディックウォーキング	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	講師を依頼し、ノルディックウォーキングの指導	ウ	講師に指導を受けて公園内、施設などを巡りながら歩く。	50	50	50	50	50	50	運動習慣による健康増進、歩く習慣作り	・健診結果により運動不足な人が見受けられる。 ・運動習慣の定着と、食生活の見直しが必要といえる。
													運動習慣による健康増進	運動習慣による健康増進	運動習慣による健康増進	運動習慣による健康増進	運動習慣による健康増進	運動習慣による健康増進		
													通知回数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)通知文、広報誌、ホームページで参加を募る。							
5	既存	健康ウォーク(Web版)	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ア,エ,カ,ケ	参加エントリーし感想歩数入力し、組合ごとに順位を決定する。	キ,シ	健保連愛知連合会が、Webコンテンツを利用して開催	50	50	50	50	50	50	登録参加者50人を目標とする。運動習慣による健康増進	・健診結果により運動不足な人が見受けられる。 ・運動習慣の定着と、食生活の見直しが必要といえる。	
												運動習慣による健康増進 令和6年度よりインセンティブを計画実施	運動習慣による健康増進 インセンティブを計画実施	運動習慣による健康増進 インセンティブを計画実施	運動習慣による健康増進 インセンティブを計画実施	運動習慣による健康増進 インセンティブを計画実施	運動習慣による健康増進 インセンティブを計画実施			
												参加人数(【実績値】 - 【目標値】令和6年度：30人 令和7年度：30人 令和8年度：30人 令和9年度：30人 令和10年度：30人 令和11年度：30人)通知文、広報誌、ホームページで参加を募る。								
予算措置なし	5	既存	スポーツクラブとの提携	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	スポーツクラブと、健保組合が契約を結び、被保険者・被扶養者が利用する。	シ	スポーツクラブと、健保組合が契約を結び、被保険者・被扶養者が利用する。	0	0	0	0	0	0	運動習慣作り、肥満予防	・健診結果により運動不足な人が見受けられる。 ・運動習慣の定着と、食生活の見直しが必要といえる。
													運動習慣による健康増進	運動習慣による健康増進	運動習慣による健康増進	運動習慣による健康増進	運動習慣による健康増進	運動習慣による健康増進		
													広報(実施の促進)(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)全国展開のスポーツクラブと契約と契約し、安価で運動の場の提供を行う。機関誌やホームページに掲載							

- 注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業
- 注2) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業
- 注3) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認(要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況) ウ. 受診状況の確認(がん検診・歯科健診の受診状況) エ. ICTの活用 オ. 専門職による健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施 キ. 定量的な効果検証の実施
ク. 対象者の抽出(優先順位づけ、事業所の選定など) ケ. 参加の促進(選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備) コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 就業時間内も実施可(事業主と合意) シ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 ス. その他
- 注4) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 外部委託先の専門職との連携体制の構築 エ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 オ. 自治体との連携体制の構築 カ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 キ. 保険者協議会との連携体制の構築 ク. その他の団体との連携体制の構築
ケ. 保険者内の専門職の活用(共同設置保健師等を含む) コ. 運営マニュアルの整備(業務フローの整理) サ. 人材確保・教育(ケースカンファレンス/ライブラリーの設置) シ. その他